

令和7年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	9	議席 番号	10	氏名	臼 井 由紀子 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1 産後ケアについて (子育て世代に選ばれるまちを目指して！)				子育て支援の必要性がますます高まる中、本市においても特に出産直後の母親と赤ちゃんに対する支援、すなわち産後ケアは心身の回復、産後うつ予防、育児不安の解消、そして孤立の防止という観点から極めて重要な政策分野である。現在、助産所などに委託する形で一定の産後ケアは提供されているが、制度の認知度や利用のしやすさ、受入れ体制、専門施設の有無など課題も見受けられる。そこで伺う。 (1) 産後ケアの現状について。 ① 産後ケアを実施している施設は何か所あるか。 ② 現在提供されている宿泊型・通所型・訪問型各々の年間利用件数や利用率、利用者満足度等のデータはあるのか。 ③ 現在助成券制度があるが利用者の自己負担額の平均はいくらか。(初回無料や多胎児・低所得層減免の有無を含める。) ④ 医療との連携(産科など)はいかがか。 (2) 子育て世代に選ばれるまちになるため今後の産後ケアの在り方の位置づけ(ビジョン)、専門施設の設置や制度拡充に向けて財政面での確保の見通しはどうか。 (3) 富士宮市内初の産後ケア施設が今月オープン予定であったが、内容を変更しなければならなかったと聞く。どこにどんな問題があったのか伺う。		市長 副市長 教育長 関係部長
2 太陽光発電施設について (環境にやさしいまちへ！)				(1) 富士宮市では「富士宮市ゼロカーボン推進戦略」で太陽光発電導入量を2021年度(75,526.6千kWh)に対して2050年度(755,266千kWh)は10倍に設定しており、太陽光発電施設をさらに増やしていくと考えるが、寿命がきたパネルの廃棄についてどう考えているのか。 (2) 災害時に発生する太陽光施設設備の処分について現状の考えは。 (3) 現在、市内の大規模太陽光施設はどのくらいあるのか。 (4) 大規模太陽光施設の管理者に対して連絡ができる体制になっているか。 (5) 大規模太陽光施設の事業者が、投資目的で設置・販売した事例があるが、市内の状況は。その場合の管理はどうなっているのか。 (6) 現在の条例を改正する考えはあるか。		市長 副市長 教育長 関係部長